

Plug and Play Japan株式会社

ミッション: 京阪神を世界有数のスタートアップ・エコシステムの場にする

■ Plug and Playのスタートアップ全体に対する取り組み

Plug and Play Japanのアクセラレーションプログラムでは、採択される約半数が海外のスタートアップになります。世界16ヶ国30拠点以上(2020年7月21日時点)に広がるネットワークを活かして、世界でも類をみない歴史をもつ企業が生まれた大阪で、プログラムを運営していきます。また、プログラムを通じて先端技術を活用した新たな都市課題解決策を取り入れ、豊かで利便性の高いスマートシティを創出すべく、様々な国内外のスタートアップと大企業との共創を支援し、グローバルに開かれたスタートアップ・エコシステムづくりを目指してまいります。

Plug and Play Osaka・ディレクター

担当者名	安藤慎吾
問合せ先 E-mail	s.ando@pnptc.com
問合せ先 TEL	(+81)6-6136-3198
URL	http://japan.plugandplaytechcenter.com/batch/

■ 弊社サービスの概要

・ Plug and Play Osakaは大阪府大阪市のナレッジキャピタル内に開設し、ファウンディングアンカーパートナーであるダイキン工業株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ、株式会社りそなホールディングス、株式会社大林組、株式会社電通、エコシステムパートナーである株式会社竹中工務店の7社とともに、「スマートシティ」をテーマとしたアクセラレータープログラムを行い、京阪神のスタートアップ・エコシステムの発展に貢献いたします。

・都市課題解決に向け、Plug and Play Osakaの1つ目のプログラムは、「スマートシティ」をテーマとし、大阪で最もスタートアップエコシステムの活発な場所であるグランフロント大阪の「ナレッジキャピタル」で実施いたします。また、第一回目のアクセラレータープログラムにおける「スマートシティ」というテーマに基づいた注力分野は、(1) Smart Life & Construction、(2) Travel & Experiences、(3) Urban Mobility & Clean Tech、(4) Hospitality & Health の4つを予定しております。

PLUGANDPLAY OSAKA

大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム